

平成28年12月16日
日本貨物鉄道株式会社

平成29年3月時刻改正 新しい鉄道輸送サービスのご案内

お客様の多様なニーズにお応えし、きめ細かいサービスをご提供します

トラックドライバー不足をはじめとした物流業界の構造的問題を背景に、モーダルシフトに対する社会からの期待が高まっています。JR貨物ではこの期待にお応えし、鉄道へのモーダルシフトをより一層加速させることで、CO2削減といった環境への配慮とお客様の利便性向上を実現するべく、安定輸送とサービスレベルアップに取り組んでいます。

当社では、お客様の多様なニーズにお応えし、きめ細かいサービスをご提供するため、オーダーメイドの専用列車新設をはじめとしたダイヤ改正を実施します。

このたび、その詳細がまとまりましたので、お知らせします。

【ダイヤ改正の主な内容】

1. 東海⇄東北間に自動車部品輸送の専用列車を増発
2. 東海⇄九州間に積合せ貨物輸送の専用列車を新設
3. 東京⇄大阪間のコンテナ列車の運転区間を神戸まで延長
4. お客様からご要望が多い地域間の輸送力増強
5. 主要都市間を運転するコンテナ列車の速達化によるリードタイム短縮

【ダイヤ改正日】

平成29年3月4日(土)

なお、時刻関係については12月16日現在のものであり、変更する場合がございます。

*本文中の(夕)は貨物ターミナル駅の略

東海⇄東北間の自動車部品輸送専用列車 「TOYOTA LONG PASS EXPRESS」を増発し、2往復とします

トヨタ自動車株式会社様は、新型車「C-HR」を岩手県内で生産開始します。これに伴う自動車部品輸送への需要にお応えするため、笠寺（名古屋南貨物）⇄盛岡(夕)間（約900 km）の専用列車「TOYOTA LONG PASS EXPRESS」を増発し、2往復体制とします。

【① 今回増発する列車】

列車番号	運転区間		記事(輸送力は12ft換算個数)
	発 駅	着 駅	
4052～2051	盛岡(夕) 10:23	笠 寺※ 1:48	20両編成・輸送力100個
2050～4051	笠 寺※ 23:42	盛岡(夕) 16:42	

《② 現在運転中の列車》

列車番号	運転区間		記事(輸送力は12ft換算個数)
	発 駅	着 駅	
4054～2053	盛岡(夕) 22:30	笠 寺※ 13:16	20両編成・輸送力100個
2052～4053	笠 寺※ 12:35	盛岡(夕) 7:15	

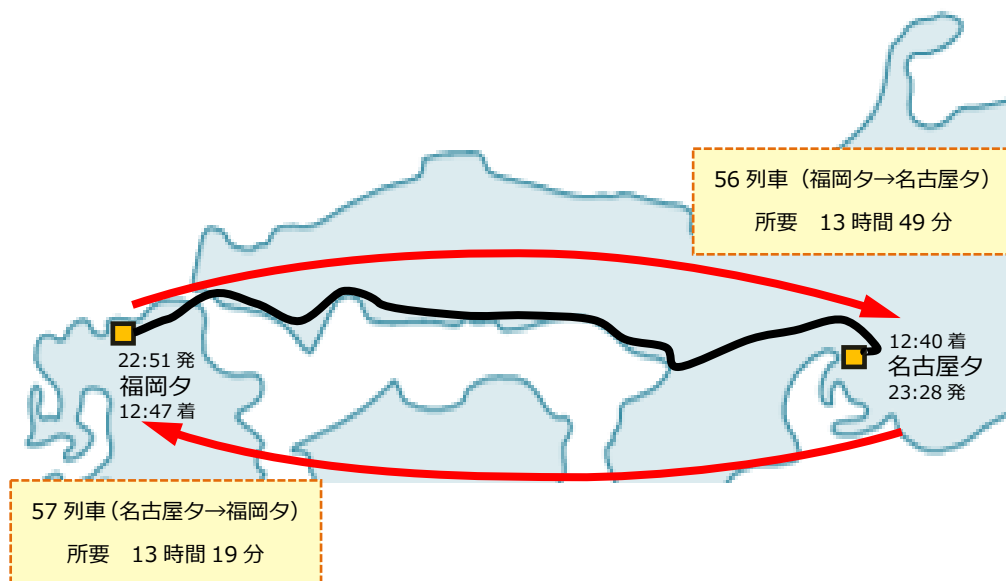
※笠寺駅より名古屋臨海鉄道線（名古屋南貨物駅）へ直通します。



東海⇄九州間に積合せ貨物輸送の専用列車を新設します

宅配便を中心とした積合せ貨物は、インターネットによる各種通信販売サービスの多様化により、年々増加傾向となっています。この拡大する需要にお応えするため、特に物流の大動脈である東海道・山陽線において積合せ貨物輸送の専用列車を運転しておりますが、このたび名古屋(夕)⇄福岡(夕)間(約820km)で新たに大手特積事業者様の専用列車を運転します。

列車番号	運転区間		記事(輸送力は12ft換算個数)
	発 駅	着 駅	
57	名古屋(夕) 23:28	福岡(夕) 12:47	15~20両編成・輸送力75~100個
56	福岡(夕) 22:51	名古屋(夕) 12:40	



東京⇄大阪間のコンテナ列車の運転区間を神戸へ延長します

平成 28 年春ダイヤ改正にて運転を開始した東京(夕)⇄吹田(夕)間のコンテナ列車の運転区間を神戸(夕)へ延長し、神戸地区発着の旺盛な需要にお応えします。

列車番号	運転区間		停車駅 (着/発)	記事(輸送力は 12ft 換算個数)
	発 駅	着 駅		
69~5069	東京(夕) 23:33	神戸(夕) 7:59	吹田(夕) 6:26/7:19	24 両編成・輸送力 120 個 (うち神戸(夕)発着分 10 両・50 個)
5068~68	神戸(夕) 18:49	東京(夕) 6:22	吹田(夕) 19:26/22:41	

※これまで通り東京(夕)⇄吹田(夕)間もご利用いただけます。(輸送力 14 両・70 個)

お客様からご要望の多い地域間の輸送力を増強します

鉄道輸送へのモーダルシフトが旺盛な地域間の輸送ニーズにお応えするため、この区間を走行する列車の輸送力を増強します。

【関東⇄関西 間】

列車番号	運転区間		記事(輸送力は 12ft 換算個数)
	発 駅	着 駅	
1067	越谷(夕) 20:16	百済(夕) 5:15	26 両編成化 2 両・10 個増強
1088	百済(夕) 20:44	越谷(夕) 6:53	

【新潟⇄九州 間】

列車番号	運転区間		記事(輸送力は 12ft 換算個数)
	発 駅	着 駅	
3092~2073	新潟(夕) 1:15	福岡(夕) 0:11	21 両編成化 南長岡→福岡(夕)間 1 両・5 個増強
2072~3093	福岡(夕) 8:21	新潟(夕) 12:22	21 両編成化 福岡(夕)→黒井間 1 両・5 個増強

【新潟⇄東北 間】

列車番号	運転区間		記事(輸送力は 12ft 換算個数)
	発 駅	着 駅	
2093	東京(夕) 19:03	秋田貨物 10:34	新潟(夕)⇄秋田貨物間 2 両・10 個増強
6098	大 館 15:16	隅田川 11:37	

主要都市間を運転するコンテナ列車の速達化を図ります

輸送サービス向上のため、ダイヤ改正毎に輸送時間の改善に取り組んでいます。今回のダイヤ改正においても、需要が旺盛な区間や速達性を重視する区間を中心にコンテナ列車の速達化を実現し、更なるリードタイムの短縮を図ります。

【輸送時間を短縮する主な都市間のコンテナ列車】

発地域	運転区間		現 行				改 正				短縮時間
	発駅	着駅	列車番号	発時刻	着時刻	輸送時間	列車番号	発時刻	着時刻	輸送時間	
北海道	札幌(夕)	西浜松	3080 ～3071	2:40	9:00	30h20	3080 ～3071	3:21	9:01	29h40	△0h40
	札幌(夕)	隅田川	8050	5:01	5:28	24h27	8050	5:35	5:28	23h53	△0h34
	札幌(夕)	大阪(夕)	2060 ～4060	17:00	21:04	28h04	2060 ～4060	17:00	20:39	27h39	△0h25
関東	隅田川	仙台(夕)	6097	19:45	3:45	8h00	6097	21:15	3:45	6h30	△1h30
東海	西浜松	札幌(夕)	3070 ～3081	20:28	1:06	28h38	3070 ～3081	20:28	23:53	27h25	△1h13
九州	福岡(夕)	西浜松	7090	14:56	13:02	22h06	7090	15:50	13:02	21h12	△0h54
	福岡(夕)	岡山(夕)	2082	9:54	21:30	11h36	2082	10:27	21:30	11h03	△0h33

※当社では、列車の速達化とともに、定時運行率の維持・向上に努めており、下記のとおり改善しております。引き続き、安定輸送の確保に向け全社を挙げて取り組んでまいります。

《参考：定時運行率の推移（全コンテナ列車）》

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
定時運行率 (%)	92.1	93.0	94.4

注：定時運行率・・・終着駅に定時または30分未満の遅れで到着した列車本数の割合

機関車・コンテナ貨車・コンテナを新製・増備します

安全・安定輸送を推進し、輸送品質の向上を図るため、輸送機材の設備投資を行います。

【機関車】 8両を新製します。

画像		
形式	EH800 形式	HD300 形式
新製数	3 両	5 両
用途	青函トンネル共用走行区間用 (交流 20kV/25kV 複電圧対応)	駅構内入換作業用 (シリース式・ハイブリッド方式)

【コンテナ貨車】 413両を新製します。

画像	
形式	キ107 形式
新製数	413 両
特徴	40.7 トン積・最高速度 110km/h

【コンテナ】 4,040個を新製します。

画像			
形式	19D 形式	19G 形式	49A 形式
新製数	2,000 個	2,000 個	40 個
扉構造	両側開きタイプ	妻側開きタイプ	31フィートウィングタイプ
内法寸法 (mm)	2,252×2,275×3,647 (高さ) (幅) (長さ)	2,232×2,325×3,588 (高さ) (幅) (長さ)	2,237×2,350×9,240 (高さ) (幅) (長さ)
内容積	18.7 m ³	18.6 m ³	48.6 m ³